胃切除術　を受けられる＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様へ

＊ 胃の腫瘍に対して、全身麻酔で胃の切除を行います。

ゴール目標 ： 創部に問題がなく、食事を一定量食べることができるようになったら、退院になります。

	手術前日	手術当日の手術まで	手術当日の手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目
月 日	／	／		／	／	／	／	／	／
目 標	・透視の結果、医師の許可がでたら食事が始まります								
検 査 治 療	・麻酔科の診察があります（ただし休日の場合は別の日に診察をします） ・術後合併症を予防するために歯科受診があります ・血液検査があります	・手術室入室時間は　時　分の　予定です ・午後からの手術の場合点滴があります	・点滴があります （翌日まで続きます）	・点滴があります ・血液検査があります ・胸部・腹部写真撮影があります	・毎日点滴がありま す 	・血液検査があります ・透視（食道からの流れをみる）検査があります ・胸部・腹部写真撮影があります		・血液検査があります	
処 置	・入院後下剤を内服します ・おへそをきれいにします	・弾性ストッキングを履きます ・手術室で痛みを和らげるためのチューブを背中に入れます ・手術室で尿の管を入れます	・手術後は鼻から管が入ります。管（胃管）が抜けないようにテープで固定します。（テープが剥がれた場合は教えてください） ・お腹に管が入ってきます （大事な管ですので引っぱったり、引っぱられたりしないよう注意してください） ・ガーゼ交換は回診時と汚れている時にします ・痛みが強ければ我慢せずに教えてください（痛みどめの注射もしくは坐薬を使います） ・心電図の器械をつけます（手術後 2 時間） ・深部静脈血栓症予防のため朝まで足にマッサージの器械をつけます	・ガーゼ交換などの処置が必要な場合、午前中に医師の回診があります ・回診時、腹部の状態を診て、主治医の許可があれば鼻からの管（胃管）を抜きます		・主治医が背中のチューブを抜きます	・検査の結果、お腹の管を抜きます	
				・立位、歩行ができれば、尿の管を抜きます ・食事が始まるまで尿をためてください ・立位、歩行ができれば、毎朝、体重を測定します					
安静度	・制限はありません		・身体の力を抜いて楽な体位をとります（横を向いたりベッドを起こしたりしても良いので看護師に声をかけてください）	・制限はありませんが、からだに入っている管が抜けないよう注意してください				・制限はありません	
食 事	・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事（　　）まで出来ます 飲水（　　）まで出来ます		・手術後は絶飲絶食です 	・透視の結果、医師の許可が出たら水分と食事が始まります					
排 泄	・制限はありません	・手術前はトイレでできます ・呼び出しがあったら排尿を済ませてから手術室に行きます	・尿は管で自然に出ています ・便がしたいときは看護師に声をかけてください	・立位、歩行ができれば尿の管を抜きます ・食事が始まるまで尿をためてください					
清 潔	・入院前に入浴や爪切りを済ませておいてください 	・手術に行く前にうがいをしてください	・うがいができます 看護師がお手伝いしますのでお申し出ください 	・蒸しタオルで身体を拭きます			・洗髪をします	・蒸しタオルで身体を拭きます	
観 察	・入院前の体調をお聞きします	・朝と手術室へ行く前に行います。	・手術直後、30 分後、1 時間後、2 時間後、以降 2 時間毎に経過を観察します	・毎日、朝・昼・夕に検温をします					
リハビリ	・手術前の運動機能をみます		・ 足の指と足首の曲げ伸ばしをしてください	・痛みの状態をみながら歩く練習をします ・日常生活動作の練習をします					
その他	・主治医より手術について説明します ・手術同意書を署名のうえお出しください ・入院診療計画書をお渡ししますので、署名のうえお出しください				・（手術後 2～4 日目に）歯科受診があります		・管理栄養士から食事についての説明があります		
説明者									

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医（　　）　看護師（　　）

	手術後7日目	手術後8日目	手術後9日目	手術後10日目	手術後11日目	手術後12日目	手術後13日目	手術後14日目～退院
月 日	／	／	／	／	／	／	／	／
目 標	・全粥が食べられるようになり術後合併症がなければ退院となります							
検 査 治 療	・血液検査があります(7 日目) ・毎日点滴があります ・内服薬がでます   → 							
処 置	・ガーゼ交換などの処置が必要な場合、午前中に医師の回診があります							
安静度	・制限はありません							
食 事	・状態に応じて、段階的に、食事形態が変更となります 最終的に全粥になる予定です							
排 泄			・薬で排便のコントロールをしていきます 					
清 潔	・蒸しタオルで身体を拭きます 		・主治医より許可があればシャワーができます					
観 察	・朝・昼・夕に検温をします 							
その他	・薬剤師が薬について説明します 					・管理栄養士が退院後の食事について説明をします ・退院後、主に食事を作られる方と相談し都合の良い日時を相談させていただきます ・看護師が退院後の生活について説明します		
説明者								

※次回の外来受診は　　月　　日　　時です。消化器外科外来にお越しください。

※体調が悪ければ、受診日を待たずにいつでもお越しください。

入院費は、ひと月ごとの【自己負担限度額】＋【食事負担額】＋【その他（個室料、診断書料など】合計です。
自己負担限度額の確認ができない場合は、本人の負担割合（1 割～3 割）での請求となります。
請求に関する問い合わせ先：病棟担当事務